



プロムナード

校長 江口 千穂

BGM：展覧会の絵（ムソルグスキー）

12月行事予定



日	曜	校歌	行事予定
1	火		安全指導
2	水		B, FU教室 14:30-
3	木		
4	金		ALT
5	土		土曜授業, セーフティ教室(全学年)
6	日	○	
7	月		B, 長縄週間~11, ALT, 体育館使用停止始
8	火		④3年高木さん講話
9	水		B, FU教室 14:30-
10	木		避難訓練, ⑥6年生会場準備
11	金		ALT,
12	土		
13	日	○	
14	月		B
15	火		
16	水		B, FU教室 14:30-
17	木		B
18	金		展覧会①, ALT
19	土		展覧会②, 給食あり, 5時間, 6年生のみ6時間
20	日	○	
21	月		B, ALT, ①展覧会かたづけ
22	火		
23	水		4時間, FU教室 14:30-3年生社会科見学
24	木		
25	金		振替休業日(12/19分)
26	土		冬季休業日始
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

気が付けば、なんとなく口ずさんでいる（頭の中でリプレインしている）メロディーがあります。朝テレビで流れていたCMの歌の場合もありますし、映画で使われていた音楽のときもあります。記憶や体験と結び付き、かけっこは「道化師のギャロップ」（カバレフスキー）、車の運転の始めは「さすらい」（奥田民生）。曲想だけ頭に浮かんできて「あー、これ、なんて曲だったっけ？」と記憶力との戦いになることもしばしば。皆さんはそのような経験はありませんか？

私は絵を描いたり、ちょっと張り切って作った料理を盛り付けたりする際、ベタな選曲ですが「♪ターラーラー タラーラー」というフレーズがいつも頭に浮かんできます。図鑑や絵本を開くとき、新作映画のDVDをレコーダーにセットするときもそう。人間の五感というものは不思議なものです。音やにおい、見たもの、触った感じ、味わい。いろいろな要素が絡み合い、記憶として刻まれていきます。私の場合は、何か素敵なものに出会えそうな予感、これからきっと至福の時間が訪れるかもしれないという期待が、このフレーズと結び付いているのだと思います。

感受性豊かな子供たちは、日々の生活の中でさまざまな経験・体験を積み重ねていきます。学校教育の場では、新しく学んだことや気付き、発見、そして友達や先生との関わりを通して、五感をフル活用していることでしょう。経験や体験、学びを振り返り、自分のものとしていく過程は子供たちを大きく成長させます。自分の中に芽生えた学びの蓄積を、その時の気持ちも含めて、友達や家族に分かりやすく伝え感動の輪を広げていける子に育てていきたいものです。

もうすぐ展覧会。王二小の子供たちの思いのつまった素敵な作品を鑑賞し、子供の創造力の素晴らしさを感じ、いつまでもその余韻を楽しんでいただけたらと思います。

11月9日を（月）をもちまして、LOVOTの実証実験期間が終了いたしました。保護者の皆様におかれましては、様々なアンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。



- ・11/25-12/24まで、個人面談を実施しています。
- ・1月は1/8～始まります。給食ありです。